

第17回

The 17th Kanagawa Occupational Therapy Congress

# 神奈川県作業療法学会

プログラム・抄録集

テーマ

## 新たな作業療法時代へ ～Change & Challenge～

会期

2019年7月21日(日)

会場

メルパルク横浜

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町16

学会長

野々垣 睦美

特定非営利活動法人脳外傷友の会ナナ  
クラブハウスすてっぷなな

主催

一般社団法人 神奈川県作業療法士会



第17回

The 17th Kanagawa Occupational Therapy Congress

# 神奈川県作業療法学会

プログラム・抄録集

テーマ

## 新たな作業療法時代へ ～Change & Challenge～

主 催 ◆ 一般社団法人 神奈川県作業療法士会

後 援 ◆ 神奈川県

横浜市健康福祉局

一般社団法人 日本作業療法士協会

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会

公益社団法人 神奈川県理学療法士会

公益社団法人 神奈川県看護協会

社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

神奈川県言語聴覚士会

学会長 ◆ 野々垣 睦美

特定非営利活動法人 脳外傷友の会ナナ  
クラブハウスすてっぴなな

会 期 ◆ 2019年 7月 21日 日

会 場 ◆ メルパルク横浜

第17回 神奈川県作業療法学会 事務局

横浜YMCA学院専門学校 作業療法科 内

〒231-8458 横浜市中区常盤町1-7

TEL: 045-641-5785 FAX: 045-664-4018

E-mail: 17th-jimu@kana-ot.jp

# INDEX

---

|                    |    |
|--------------------|----|
| 県士会長挨拶 .....       | 1  |
| 学会長挨拶 .....        | 2  |
| 参加者のみなさまへ .....    | 3  |
| 子どもスペースのご案内 .....  | 7  |
| 託児室のご利用について .....  | 7  |
| 交通案内・周辺図 .....     | 8  |
| 会 場 図 .....        | 9  |
| タイムスケジュール .....    | 10 |
| プログラム .....        | 11 |
| 県民公開講座 .....       | 16 |
| 特別講演 .....         | 20 |
| 教育講演 1 .....       | 24 |
| 教育講演 2 .....       | 26 |
| 一般演題 発表一覧 .....    | 30 |
| 一般演題 .....         | 33 |
| チャレンジ発表 発表一覧 ..... | 72 |
| チャレンジ発表 .....      | 74 |
| 学会後援団体一覧 .....     | 98 |
| 実行委員一覧 .....       | 99 |

## 県士会長挨拶

### 第17回神奈川県作業療法学会 開催にあたって

一般社団法人 神奈川県作業療法士会  
会 長 錠内 広之



会員の皆様、そして県民の皆様、日頃は当会へのご協力ありがとうございます。第17回神奈川県作業療法学会開催にあたり一言ご挨拶させていただきます。

神奈川県作業療法学会は当会における最大の学術集会となり、昭和62年3月7日に第1回が開催され、今年で17回目を迎えることとなりました。会員数に伴い参加者も年々増加しており、今では500名を有に越えて来ております。まずは実行委員のご苦勞に敬意を表したいと思います。

さて、神奈川県作業療法士会会員は今年で2,300名を超え、全国の47都道府県作業療法士会の中でも多くの会員数を誇る士会に成長しました。年齢層は若年層が圧倒的な比率を占めており、具体的には臨床経験5年目位までの会員が最も多く在籍しています。また、女性会員の比率が7割以上を占めています。さらには1人職場の会員も多く、これらの傾向は全国でも同様であり、作業療法士という仕事の特徴でもあります。

こういった職種においては、それぞれの自己研鑽の重要性については言うまでもありませんが、会員同士あるいは地域住民の皆様との横のつながりも非常に大切になります。学術集会とはそういった事も開催目的の1つになります。

第17回神奈川県作業療法学会では、学術的な発表経験の少ない会員にそのチャンスを与えます。市民公開講座では専門分野に捕らわれず、我々医療と福祉を取り巻くトピックスについて、県民の皆様も交えた意見交換を行います。ラウンジのフリースペースでは自由な交流が行えます。一般社団法人神奈川県作業療法士会4か年計画のスローガンは「地域に密着した作業療法を一人ひとりの作業療法士が実行しよう！」です。学術集会もその目的達成に重要な役割を担っている事になります。

また、本学会テーマは「新たな作業療法時代へ ～ Change & Challenge ～」であり、前述の4か年計画にある県士会のエリア化に向けた取り組みにも通じるものがあります。作業療法の職域はどんどん“Change”しています。本学会で作業療法士の“Challenge”の一端でも感じ取っていただけたら幸いです。

今学会の開催地は言わずと知れた日本でも有数の観光地です。日中は大いに学び、交流は夜通し？楽しんでいただければ…と思います。

## 学会長挨拶

第17回神奈川県作業療法学会  
学会長 野々垣 睦美



令和最初となる第17回神奈川県作業療法学会のテーマは、「新たな作業療法時代へ～Change & Challenge～」です。

日本作業療法士協会は、2018年に作業療法の定義を、「作業療法は、人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行なわれる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助である。作業とは対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す」と改定しました。作業にはさまざまな意味合いが含まれています。日常生活活動や家事などを動作として捉えるのではなく、対象者が「何を大切に生活していきたいのか」という価値感を尊重した支援が作業療法士に求められているのです。私たちの臨床は、ともすれば家族や支援者の都合を優先しているのではないかとリスク回避という名のもとで対象者がチャレンジする機会を奪っていないか？など、立ち止まって考える時間も必要かもしれません。また、日進月歩の世の中に触れることで新たな可能性を見出せるかもしれません。

今回の学会プログラムでは、生活と密に関わる最旬なテーマを取り入れました。県民公開講座では「超高齢社会の救世主?! 未来に役立つIT技術と介護ロボット」として近年著しい発展をしているIT技術についてご講演いただきます。特別講演では「高次脳機能障害の作業療法とその効果 未来への挑戦と希望」として医療・地域・研究という視点からお伝えいたします。また、教育講演は「認知症のADL・QOL研究最前線」「自動車運転と作業療法 最新アップデート」という魅力的な内容を企画しています。

また、今回の学会は運営についてもさまざまなチャレンジを組み込みました。演題発表に「チャレンジ発表」という枠を新設し、若手が発表を通じてスーパーバイズを受けられる、という企画です。予想を上回る、たくさんの演題申込がありました。また、学会場内に託児所&子ども休憩スペースを設置します。神奈川県作業療法士会会員の7割は女性です。「子どもがいるから学会に参加しにくい」ではなく、「子どもを連れて学会に行こう!」という流れが生まれてほしいと思っています。そのほか、会場運営スタッフを公募制にしたことや学会場が養成校ではないこと等々、これまで以上に新しい学会を目指しました。

今回の学会がみなさまにとって、ひとつの転機(Change)となり、挑戦(Challenge)していく原動力になることを切に願っています。多くの方のお越しを実行委員一同、心よりお待ちしております。

最後になりますが、限られた時間と予算のなかで最大限にご尽力いただいた学会実行委員と、学会運営に携わっていただいたすべての方に深く感謝いたします。

# 参加者のみなさまへ

## 1. 学会参加費について

|                |                   |
|----------------|-------------------|
| 神奈川県作業療法士会 会員  | 3,000 円(事前登録)     |
| 神奈川県作業療法士会 会員  | 4,000 円(当日受付)     |
| 神奈川県作業療法士会 非会員 | 5,000 円(プログラム集含む) |
| 他 職 種          | 5,000 円(プログラム集含む) |
| 学 生(大学院生を除く)   | 無 料               |

- 当日は本冊子をご持参ください。なお、お求めの方は、1冊500円で購入いただけます。
- 学生の方は、必ず学生証をご持参・ご提示ください。もしご提示いただけない場合は、「神奈川県作業療法士会 会員」として参加費をお支払いしていただきます。
- 神奈川県外作業療法士の方は、日本作業療法士協会会員証あるいは所属県士会員証(所有している場合)をご持参・ご提示ください。
- 大学院生に関しては、学生区分に含まれませんのでご注意ください。

## 2. 学会参加受付について

### [ 受付時間・場所 ]

9:00～16:00 メルパルク横浜 2階 会場ロビー内

### [ 受付方法 ]

- 受付場所は
  - ①県士会会員(事前登録)
  - ②県士会会員(当日受付)
  - ③神奈川県士会 非会員・神奈川県外作業療法士・他職種
  - ④学生の4つに分かれておりますので、該当する受付場所にお越しください。
- 当日受付の方は、会場にて「学会参加申込書」に記入の上、受付にお並びください。参加費は、おつりのないようにご用意ください。
- 受付時に、領収書兼ネームカード、ネームケース、学会参加ポイントシールをお渡しいたします。ネームケースにネームカードを入れて首から提げてください。また学会参加ポイントシールは再発行できませんので、紛失しないようご注意ください。

## 3. 会場での注意事項について

### [ 来場方法について ]

ご来場の際には公共交通機関をご利用になっておいでくださるよう、お願いいたします。お車でお越しの場合にはホテルの駐車場の利用は可能ですが有料となります。又ホテル駐車場が満車の場合には会場周辺の有料駐車場をご利用ください。

〔ネームカードの携帯について〕

受付の際にネームカードをお渡しいたしますので、会場内では必ずネームカードの入ったネームケースを首から提げてください。

〔クロークについて〕

ホテル1階にクロークがございます。ご利用ください。貴重品についてはホテルのフロントにてお預かりすることができます。

〔撮影・録音について〕

会場内での録音、写真・ビデオ撮影などは、関係者の記録用以外禁止されています。ただし、ポスター演題におきましては演者の許可が出ている場合のみ写真撮影が可能です。

〔携帯電話について〕

会場内では必ず電源を切るか、マナーモードに設定してください。

〔昼食について〕

当日、ホテル内及び会場内での飲食は禁止させて頂いております。ホテル内のレストランをご利用頂くか、会場周辺の飲食店をご利用ください。各自で昼食をご持参いただいた場合にもホテル内での飲食はできませんので、会場前の公園などご利用ください。

〔飲食について〕

講演・発表中の飲食はご遠慮ください。2階ロビーでは飲水のみ可能です。適宜ご利用ください。お食事は2階ロビーでも禁止とさせて頂いております。レストランをご利用ください。

〔喫煙について〕

2階喫煙ルームがございます。そちらをご利用ください。会場の外または路上ではご遠慮ください。

## 4. 一般演題、チャレンジ発表の皆様へ

### ① 一般演題、チャレンジ発表の受付

- 学会参加受付を済ませた後に、一般演題、チャレンジ発表者用の受付場所（第2会場前、廊下ロビーに設置予定）にて受付を行います。次に、運営側のパソコンにUSBで発表用データをコピーし、スライド確認を行ってください。但し、午後に発表予定の方は11時頃までに発表受付およびスライド確認をお願いします。パワーポイントの互換性の問題により、スライド確認後の修正が必要となる場合がありますので余裕を持って動作確認をお願いします。なお、受付の際に、OT 協会生涯教育ポイントシールの発表者分をお渡しします。
- 事務局への発表データの事前発送は受け付けておりません。

### ② 発表時間

- 発表者は、各自の当該セッション開始10分前までに、次発表者席に着席し待機してください。
- 一般演題：発表7分、質疑応答3分。
- チャレンジ発表：発表6分、質疑応答3分、スーパーバイザーからのアドバイス2分
- 終了1分前と終了時に合図をします。発表者は時間厳守をお願いします。

### ③ 発表スライド作成要項

- 発表機材はPC プレゼンテーション(1面映写)のみと致します。



- 学会で準備するパソコンは OS：Windows10 でソフト：Office Power Point2016 です。スライド作成は必ず Windows 版 Microsoft Power Point2010 以降を使用してください。Macintosh はサポートしません。
- 再生できない等のトラブルが多いことから、動画は使用できません。動画を利用される予定の方はご相談ください。
- Windows に標準装備されているフォントのみ使用可能です。これ以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。
- Power Point のファイルには下記のように「演題番号 氏名」というファイル名を付けてください。例 OI-1-1 横浜太郎
- 発表演題に関連して、企業や営利団体から金銭などの提供を受けた場合、申告する必要があります。発表時に利益相反(COI)の有無を述べてください。スライドサンプルは、第17回神奈川県作業療法学会ホームページにある演題募集要項を参照してください。

#### ④ 発表方法

- 発表用のデータの画面送りは、発表者に行って頂きます。演台上にはデータをコピーした PC、マウスを準備しておりますので、演台上の PC モニタを確認しながら、画面送りの操作を行ってください。
- レーザポインターを演台上に準備いたしますのでご利用ください。

#### ⑤ データ持ち込み方法及びデータの削除

- 作成したスライドのファイルは USB メモリに保存してご持参ください。USB メモリ及び発表用ファイルは必ずウイルスチェックを行ってください。また、保存ファイルが作成されたパソコン以外の環境でも再生できることを事前にご確認ください。
- 発表データは、会場内のパソコンに一旦コピーさせていただきますが、学会終了後に責任を持って消去致します。

#### ⑥ 表彰について

- 閉会式にて、最優秀学会賞およびチャレンジ賞の発表、表彰式を行います。発表者の皆様は、閉会式へ必ずご出席ください。

### 5. 座長およびスーパーバイザーの皆様へ

#### ① 座長およびスーパーバイザーの受付

- 参加受付を済ませた後に、座長、スーパーバイザー受付場所(第2会場前の廊下ロビー予定)にて受付を行ってください。
- ご担当いただくセッション開始30分前までに受付をお済ませの上、セッション開始10分前までに各発表会場の座長席またはスーパーバイザー席に待機頂きますようお願い致します。
- セッションにおいては、プログラムの時間厳守をお願いするとともに、発表が円滑に進行するようにご配慮ください。

#### ② 発表時間

- 一般演題：発表7分、質疑応答3分の計10分です。
- チャレンジ発表：発表6分、質疑応答3分、スーパーバイザーからのアドバイス2分の計11分です。

## 6. 表彰について

第17回神奈川県作業療学会では、作業療法に関する独創的な研究の奨励と若手研究者の育成を目的として、最優秀学会賞及びチャレンジ賞を閉会式にて表彰致します。

### ① 賞の種類

- 最優秀演題賞(1演題)  
一般演題の中から選ばれる。
- チャレンジ賞(1演題)  
チャレンジ演題の中から選ばれる。

### ② 選考方法

- 一次審査  
2名の審査委員(査読者)が発表抄録をもとに、査読要領にある1)～10)の審査基準について採点し、一般演題とチャレンジ演題それぞれにおいて選出する。
- 二次審査  
二次審査委員(学会実行委員)が実際の発表を聞き、1)論理性、わかりやすさ、2)新規性、独創性(臨床への有用性を含む)、3)プレゼンテーション力(声、制限時間、表現力、スライドの見やすさ)について採点し、一般演題およびチャレンジ発表の上位1名を選出する。

### ③ 結果の公表

審査結果は閉会式に発表し、賞状と副賞を授与する。また、学会 web サイト、学会誌等を通じて公表する。

## 子どもスペースのご案内

お子様連れで安心して学会に参加できるよう子どもスペースと託児室を設置いたします。

次の世代を担う若い作業療法士のみなさまが子育てをしながらも自己研鑽の機会を持っていたくことを願っております。

---

〔開設日時〕 2019年7月21日(日) 10:30～16:00

---

〔場 所〕 メルパルク横浜 2F ルビー

---

〔利用方法〕 開設時間内であればご自由にご利用いただけます。  
お子様の遊び場や休憩スペースとしてご活用ください。  
※第17回神奈川県作業療法学会および運営事務局は事故の責任は負いません。

---

## 託児室のご利用について

---

〔託児日時〕 2019年7月21日(日) 10:30～16:00

---

〔場 所〕 メルパルク横浜 2F ルビー  
※子どもスペース内に託児室を設けております。

---

〔対象年齢〕 生後1ヶ月～小学校6年生まで

---

〔託児人数〕 5名程度

---

〔委 託 先〕 株式会社ネス・コーポレーション  
TEL: 03-5468-6600 URL: <https://www.ness-corporo.co.jp/>

---

〔料 金〕 500円／1時間  
※料金は当日頂戴いたします

---

〔申込方法〕 ・メール予約  
以下の内容をご記載のうえ、[info@laulea-lino.com](mailto:info@laulea-lino.com) までご連絡ください。  
件名「第17回神奈川県作業療法学会・託児申し込み」  
1. 保護者氏名(よみがな)・連絡先(携帯電話番号含む)・所属・会員番号  
2. 託児希望時間帯  
3. お子様の名前(よみがな)・年齢・性別  
4. 託児上の注意点(アレルギーなど)

---

〔申込期間〕 2019年6月1日(土)～7月14日(日)  
※ただし、定員になり次第、締め切らせていただきますのでお早めにお申込ください。

---

〔保 険〕 不測の事故に対応するために、株式会社ネス・コーポレーションが保険に加入しており、保険適用範囲で補償いたします。第17回神奈川県作業療法学会および運営事務局は事故の責任を負わないことを申し添えます。

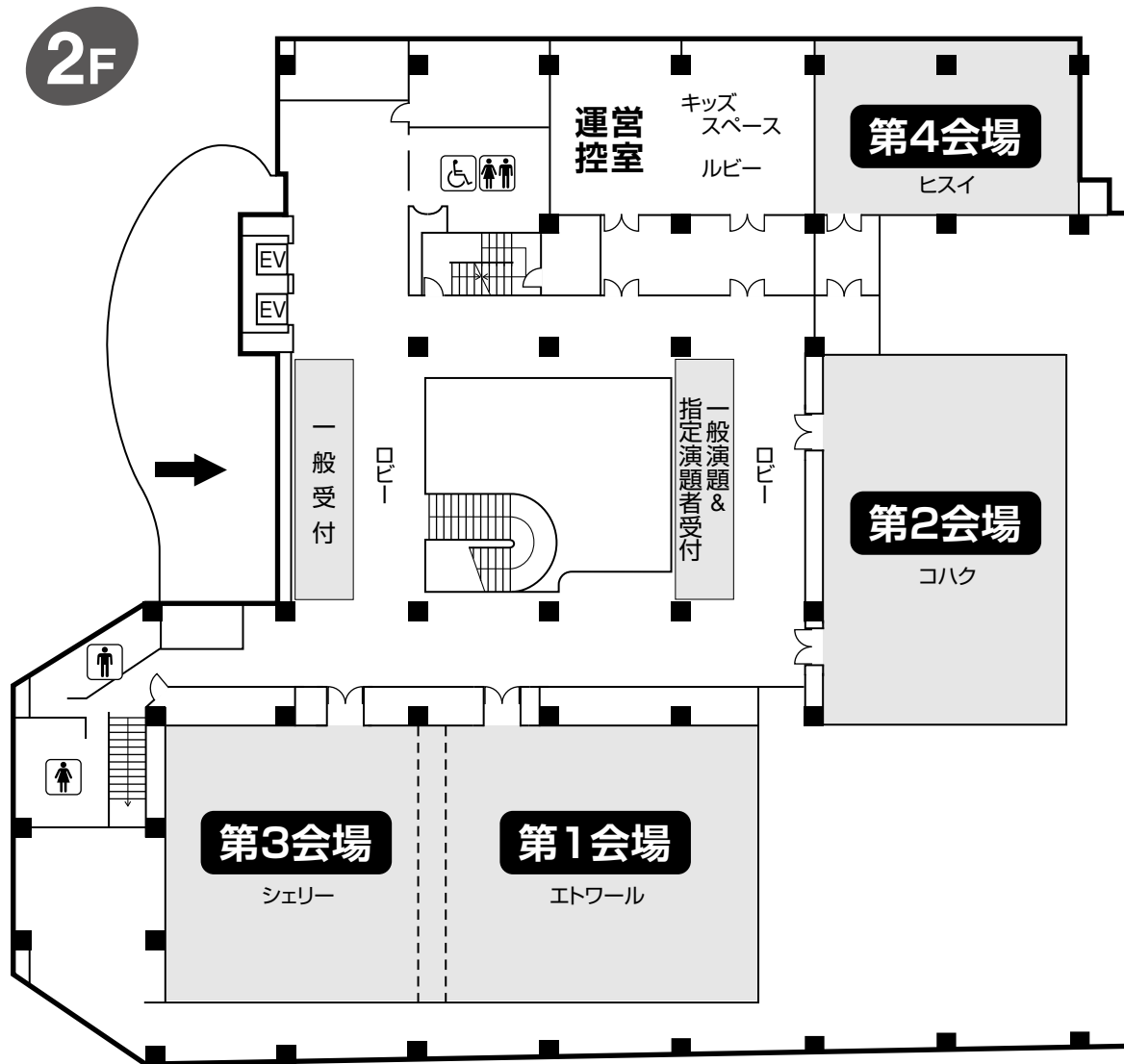
---

## 交通案内・周辺図



- JR根岸線京浜東北線 石川町(元町・中華街)駅下車 徒歩15分
- みなとみらい線 元町・中華街駅下車(4)マリンタワー出口より 徒歩1分
- 羽田空港 空港リムジンバス 約23分

## 会場平面図



# タイムスケジュール

2019年7月21日(日) メルパルク横浜 2階

|       | 第1会場<br>エトワール                                                                                                                 | 第2会場<br>コハク                                                            | 第3会場<br>シェリー                                       | 第4会場<br>ヒスイ                                             |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 9:00  | 9:00～ 受付開始(ロビー)                                                                                                               |                                                                        |                                                    |                                                         |
| 10:00 |                                                                                                                               |                                                                        |                                                    |                                                         |
|       | 10:20～ 開会式                                                                                                                    |                                                                        |                                                    |                                                         |
| 11:00 | 10:30～11:30<br>教育講演1<br>認知症の<br>ADL・QOL 研究最前線<br>～認知症の人と家族に対する<br>作業療法の捉え方とその成果～<br>演者：竹原 敦<br>座長：佐藤 良枝                       | 10:45～11:45<br>口述発表Ⅱ-1<br>ADL/在宅支援<br>座長：出口 雅大                         | 10:45～11:45<br>口述発表Ⅰ-1<br>脳血管障害 麻痺側上肢<br>座長：佐々木 洋子 | 10:30～11:40<br>チャレンジ発表1<br>座長：佐野 邦典<br>スーパーバイザー：渡辺 愛記   |
| 12:00 | 11:40～13:10<br>県民公開講座<br>超高齢社会の救世主?!<br>未来に役立つIT技術と<br>介護ロボット<br>～リハビリテーションの<br>視点から～<br>演者：桑田 哲人<br>五島 清国<br>梶谷 勇<br>座長：小林 毅 | 12:00～13:00<br>教育講演2<br>自動車運転と作業療法<br>最新アップデート<br>演者：白岩 淑子<br>座長：渡邊 隼人 | 12:00～13:00<br>口述発表Ⅰ-2<br>高次脳機能障害<br>座長：渡部 喬之      | 11:55～13:05<br>チャレンジ発表2<br>座長：出口 弦舞<br>スーパーバイザー：神保 洋平   |
| 13:00 |                                                                                                                               | 13:15～14:05<br>口述発表Ⅱ-2<br>精神障害<br>座長：馬場 順子                             | 13:15～14:15<br>口述発表Ⅰ-3<br>MTDLP/COPM<br>座長：丸山 祥    | 13:20～14:30<br>チャレンジ発表3<br>座長：一木 愛子<br>スーパーバイザー：松田 哲也   |
| 14:00 |                                                                                                                               |                                                                        |                                                    |                                                         |
|       | 14:15～15:45<br>特別講演<br>高次脳機能障害の<br>作業療法とその効果<br>未来への挑戦と希望<br>演者：森下 史子<br>野々垣 陸美<br>種村 留美<br>座長：早川 裕子                          | 14:30～15:20<br>口述発表Ⅱ-3<br>発達・その他<br>座長：青木 健                            | 14:30～15:20<br>口述発表Ⅰ-4<br>運動器疾患<br>座長：大野 博子        | 14:45～15:45<br>チャレンジ発表4<br>座長：佐々木 祥太郎<br>スーパーバイザー：藤本 一博 |
| 15:00 | 15:45～ 閉会式・表彰式                                                                                                                |                                                                        |                                                    |                                                         |
| 16:00 |                                                                                                                               |                                                                        |                                                    |                                                         |

# 第17回神奈川県作業療法学会 プログラム

## 開 会 式

10:20～10:30 第1会場(エトワール)

司会：机 里恵(横浜リハビリテーション専門学校)

神奈川県作業療法士会 会長：錠内 広之(日本鋼管病院)

学会長：野々垣 睦美(特定非営利活動法人脳外傷友の会ナナ クラブハウスすてっぷなな)

## 教育講演1

10:30～11:30 第1会場(エトワール)

座長：佐藤 良枝(公益財団法人 積善会 曽我病院)

### 認知症の ADL・QOL 研究最前線 ～認知症の人と家族に対する作業療法の捉え方とその成果～

竹原 敦(学校法人湘南ふれあい学園 湘南医療大学保健医療学部  
リハビリテーション学科 作業療法学専攻 准教授)

## 県民公開講座

11:40～13:10 第1会場(エトワール)

座長：小林 毅(学校法人敬心学園 大学開設準備室)

### テーマ：超高齢社会の救世主?! 未来に役立つ IT 技術と介護ロボット ～リハビリテーションの視点から～

#### 作業療法と介護ロボットの関わり 活用事例の紹介

糸田 哲人(社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団  
横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部 研究開発課)

#### 介護ロボット等を活用した先進的介護の在り方を考える

五島 清国(公益財団法人テクノエイド協会 企画部長)

#### 最新 AI 技術と医療・介護現場での活用事例の紹介

梶谷 勇(国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 人間拡張研究センター  
生活機能ロボティクス研究チーム 主任研究員)

座長：渡邊 隼人(医療法人社団 哺育会 さがみリハビリテーション病院 リハビリテーション科 主任)

## 自動車運転と作業療法 最新アップデート

白岩 淑子(神奈川県警察本部 交通部運転免許本部 運転教育課 作業療法士)

## 特別講演

14:15～15:45 第1会場(エトワール)

座長：早川 裕子(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター リハビリテーション部 担当係長)

### テーマ：高次脳機能障害の作業療法とその効果 未来への挑戦と希望

医療現場の立場から：  
急性期・回復期における作業療法士の介入

森下 史子(恩賜財団 済生会横浜市東部病院 リハビリテーション部)

### 地域生活における高次脳機能障害者の課題と支援

野々垣 睦美(特定非営利活動法人 脳外傷友の会ナナ クラブハウスすてっぴなな 統括所長)

### 高次脳機能障害に有効な作業療法介入について ー研究の立場からー

種村 留美(神戸大学生命・医学系保健学域大学院保健学域 教授  
アジア健康科学フロンティアセンター長)

## 演題発表

|         |               |             |            |
|---------|---------------|-------------|------------|
| 口述発表Ⅰ-1 | 〔脳血管障害 麻痺側上肢〕 | 10:45～11:45 | 第3会場(シェリー) |
| 口述発表Ⅰ-2 | 〔高次脳機能障害〕     | 12:00～13:00 | 第3会場(シェリー) |
| 口述発表Ⅰ-3 | 〔MTDLP/COPM〕  | 13:15～14:15 | 第3会場(シェリー) |
| 口述発表Ⅰ-4 | 〔運動器疾患〕       | 14:30～15:20 | 第3会場(シェリー) |
| 口述発表Ⅱ-1 | 〔ADL/在宅支援〕    | 10:45～11:45 | 第2会場(コハク)  |
| 口述発表Ⅱ-2 | 〔精神障害〕        | 13:15～14:05 | 第2会場(コハク)  |
| 口述発表Ⅱ-3 | 〔発達・その他〕      | 14:30～15:20 | 第2会場(コハク)  |



## 演題発表

---

|          |             |           |
|----------|-------------|-----------|
| チャレンジ発表1 | 10:30～11:40 | 第4会場(ヒスイ) |
| チャレンジ発表2 | 11:55～13:05 | 第4会場(ヒスイ) |
| チャレンジ発表3 | 13:20～14:30 | 第4会場(ヒスイ) |
| チャレンジ発表4 | 14:45～15:45 | 第4会場(ヒスイ) |

## 閉会式・表彰式

---

15:45～ 第1会場(エトワール)

司会：机 里恵(横浜リハビリテーション専門学校)

学会賞 表彰

学会長挨拶

次期大会長・次期学会長 紹介・挨拶

Blank lined paper with horizontal dashed lines.

# 抄 録

## 超高齢社会の救世主?! 未来に役立つ IT 技術と介護ロボット ～リハビリテーションの視点から～



演 者

### 作業療法と介護ロボットの関わり 活用事例の紹介

桑田 哲人

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団  
横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部  
研究開発課

#### 略 歴

H16年3月  
神戸大学医学部保健学科作業療  
法学専攻 卒業

H16年3月  
作業療法士免許取得

H16年4月  
横浜市リハビリテーション事業  
団横浜市総合リハビリテーショ  
ンセンターに入職。

H16年4月～H26年3月  
在宅リハビリテーション事業に  
関わる相談・支援業務、入院、  
入所、外来の作業療法を担当。

H26年4月～H31年3月現在  
福祉用具の研究開発、車椅子ク  
リニックなどに従事。

H19年4月～H31年3月現在  
一般社団法人 日本作業療法士  
協会 制度対策部 福祉用具対策  
委員会委員

食事、風呂、トイレ、買物など、生活に関わる全ての活動を「作業」といいます。「作業」は人と社会をつなぐ接点です。

「作業療法」では、高齢、病気や怪我、障害などのために生活に支援が必要な人に、「作業」を通して社会とのつながりを作ります。作業療法は、基本的な運動能力、食事や入浴などで必要な応用的動作能力、社会生活への適応能力の維持や改善を目指します。

作業療法士はリハビリテーション、作業、医学、運動学、生理学、心理学、福祉などの知識を学び、医療、保険・福祉、教育など幅広い領域で、人が暮らしやすくなるための支援をしています。例えば病院では、患者の心身機能の維持・改善や、移動、食事、入浴などの訓練を支援し、自宅では、対象者の食事や入浴が快適にできるような環境の工夫、福祉用具の選択・使用を支援します。作業療法士の特徴の1つは、専門知識をもとに、「作業」の手段として様々な道具を活用することです。

近年、新たな道具として「介護ロボット(ロボット)」が登場してきました。ロボットは、高齢者や障害者の移動、入浴、排泄などの自立支援や、介助が必要な場合は介護者の介助負担を軽くする目的で、機械工学・情報通信技術などをもとに開発され、徐々に活用され始めています。

移動、入浴、排泄などの「作業」の持つ特性や、高齢者や障害者を含む人の心身機能や動作、また利用する道具に関して専門的な知識を持つ作業療法士は、ロボットの開発・活用の場面で必要とされています。

厚生労働省では、介護現場で使用しやすいロボットの開発を支援する事業を実施しています。H30年度、この事業を日本作業療法士協会が受託し、神奈川県作業療法士会も協力して成果を上げています。また横浜市総合リハビリテーションセンターでは、ロボットの試作機の開発段階で、安全性や有効性を調べるために、作業療法士が理学療法士や工学技師とチームを組んで、開発メーカーと臨床評価をしています。

また、販売やレンタルがされているロボットでも、介護現場で活用するには、新しい介護技術や運用方法が必要です。加えて、ロボットを使用した効果の測定も重要です。作業療法士は、介護現場の介護者や開発メーカーと協力して、新たな介護技術の開発や、効果測定をしています。

今後も、使いやすいロボットの開発・活用に関して、作業療法や作業療法士の必要性は、大きくなっていくと思います。

## 第17回 神奈川県作業療法学会 プログラム・抄録集

---

学会長：野々垣 睦美

事務局：横浜 YMCA 学院専門学校 作業療法科 内  
〒231-8458 横浜市中区常盤町1-7  
TEL：045-641-5785 FAX：045-664-4018  
E-mail：17th-jimu@kana-ot.jp

出 版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<https://secand.jp/>

第17回 神奈川県作業療法学会 事務局

---

横浜YMCA学院専門学校 作業療法科 内

〒231-8458 横浜市中区常盤町1-7

TEL: 045-641-5785 FAX: 045-664-4018

E-mail: 17th-jimu@kana-ot.jp